

『農業』 年間総目次

—令和3年1月～令和3年12月—

巻頭言

- 年頭に当たって 吉田 岳志…1月
グッド・プラクティス 小栗 邦夫…2月
趣味と道楽 大岩 年也…3月
コロナと大学、そして 高野 克己…4月
農業
原発事故から10年、飯館 三輪睿太郎…5月
村の再生
出会い方 馬場 正…6月
農村政策の再構築 林田 直樹…7月
東京オリ・パラ 食の力 合瀬 宏毅…8月
で選手を元気に
今、有機農業が熱い!? 大杉 立…9月
植物—地球を支える偉大 林 良博…10月
な存在
創立140年を迎えて 吉田 岳志…11月
もう一つの都市と「農」 進士五十八…12月
の地域共生—ニュー三会堂ビルへの期待—

論 壇

- 日本の果樹品種開発・ 山田 昌彦…1月
普及カーブドウを例に—
本格化する復興農学会 生源寺真一…2月
ため池の保全と整備 角田 豊…3月
AIと農業 西川 孝一…4月
全ての人々に農業リテラ 夏秋 啓子…5月
シーを
飼料用米再考 荒幡 克己…6月
施設園芸と作型分化 吉岡 宏…7月
プランツを食べる処方 宮田 恵…8月
せん
若手農業者よ、4Hクラブ 首藤 元嘉…9月
に入ろう! いや、入るべきだ
農村移住の夢と現実 藤根 勝榮…10月

—バトンは次世代に引き継がれるか—

- 農業・農村での女性の 安倍 澄子…11月
活躍推進を考える
化学窒素肥料：負の遺産 陽 捷行…12月
とその対策

総裁現地視察

- 総裁秋篠宮皇嗣殿下 吉田 岳志…12月
岩手県下の農事功績表彰者とオンラインで
ご懇談

140年を迎えて

- 公益社団法人大日本農会 高野 克己…11月
創立140年を迎えて
—大日本農会と東京農業大学—
農業行政・農業史にみる 染 英昭…11月
大日本農会—明治の草創期を中心に—
農事功績者表彰とその 三輪睿太郎…11月
今日的意味
コロナ禍と日本の農村・ 林 良博…11月
農業
大日本農会この10年の主な事績 …11月

中央農事講演会

- これからの農村政策を考 小田切徳美…1月
える
持続可能な食料システム 日比絵里子…8月
に今なぜ注目?
原発事故から10年 田尾 陽一…12月
福島・飯館村の再生とは何か 自然と人間の
共生

農業懇話会

- 天敵利用を基幹とした 柿元 一樹…4月

IPMを農業経営に取り込む—SDGs時代の
実践的害虫管理—

リモートセンシングを 丹羽 勝久…5月
営農の意思決定に結びつけるために
改正種苗法への期待と 山口 亮子…6月
残された課題—国内で沸き起こったさまざ
まな論点と今後の展望—
エビデンス(根拠)に 藤栄 剛…9月
基づく農業・農村施策の立案に向けて
「令和2年度食料・農業 平野 賢…10月
・農村白書」について
GAPで実現する新たな 佐藤ゆきえ…11月
経営戦略

食用タンパク質研究会

第1回食用タンパク質研究会……………12月

地域セミナー

秋田 次世代の秋田県 川崎 訓昭…7月
農業と地域を拓く一攻めか?守りか?—

表彰事業関係

令和2年度大日本農会賞の受賞者……………4月
全国青年農業者会議2020……………6月
プロジェクト発表・農業青年の意見発表等
受賞者

農事功績者座談会

観光農業と6次産業化に 中平 孝雄…1月
よる果樹の産地振興—(株)なかひら農場
の取り組み—
山形セルリーの産地確立 會田 和夫…3月
と担い手育成
養液栽培技術の確立に 大和田正幸…6月
よるトマトのブランド化
着色系統の育成や剪定技 古幡 芳明…8月
術の開発でリング産業を牽引
地域と調和した 石田 栄男・豊子…9月
都市近郊の地域交流型酪農経営
園芸品目の導入や地域 松浦 敏…10月

営農法人設立による地域振興

表彰農家訪問

消費者起点のモノづくり 望月 龍也…1月
による葉ネギ生産・加工・流通の企業的経
営展開—滋賀県草津市に(株)アグリケー
ション中島富治一氏を訪ねて—
養蚕, 菌床シイタケ, そ 小巻 克巳…2月
してさらなる高収益化を目指した複合経営
—福島県二本松市に安齋孝行・とく子ご夫
妻を訪ねて—
集落営農法人との連携を 八巻 正…3月
図り高生産性の水稲・麦作経営を確立,
GAP取得やスマート農業に挑戦—岩手県
一関市に, 小野農場:小野正一さん, 文子
さんを訪ねて—
阿蘇の大自然を生かした 本郷 秀毅…4月
酪農の規模拡大をベースに, 肉用牛繁殖・
肥育と6次産業化に取り組む
酪農の規模拡大をベース 八巻 正…11月
に, 肉用牛繁殖・肥育と6次産業化に取り
組む—岩手県久慈市・洋野町に 田村牧場・
久慈平岳牧場 田村英寛さん 美紀子さん
を訪ねて—

寄稿

農家の乙女が交配手とし 渡邊 悟…1月
て支えた群馬県のトマト採種業
—榛名神社のトマト石碑をめぐる—
これからの地域社会の 山端 直人…5月
ための獣害対策
温暖化が日本の農業に 杉浦 俊彦…7月
与える影響と適応策

研究の最前線

関東南部におけるトウモ 折原健太郎…1月
ロコシ二期作栽培体系の確立
秋まきコムギ「きたほな 荒木 英晴…3月

み」における品種特性を生かした栽培法の確立と普及—北海道産コムギ, 安定生産への道程—

根域環境制御装置 窪田 聡…4月 (N.RECS) の開発と花き植物を中心とした植物生産への利用

長野県の普通作における 青木 政晴…5月 外来雑草の総合防除対策と普及体制

黒毛和種肥育牛に対する 前田 友香…6月 暑熱の影響と栄養管理による暑熱対策

干し柿「市田柿」の機械 滝沢 潤…7月 乾燥技術実用化および長期貯蔵技術の開発

リンゴ・ナシの収穫 深尾 隆則…8月 ロボット開発と実用化に向けた課題

光と色による害虫防除 城塚可奈子…9月 技術—赤色光によるミナミキイロアザミウマ防除—

施設栽培果菜類における 速水 悠…10月 灌水および施肥の適正管理技術の確立

中山間地域での高食味米 八木 洋憲…11月 生産における篤農技術—ポイントは丁寧な水管理にあり—

ミニマムヒーティング 植村 邦彦…12月 プロセスによる食品の高品質殺菌技術の開発と課題

農業・農村の現場から

丹波篠山市における 森本 秀樹…1月 黒大豆「丹波黒」の産地づくり—種を守る協同の精神—

真のブランドは、地方の 寺本 英仁…2月 プライドから生まれる

いつ食べてもおいしいお 青木 隆治…3月 芋ブランド「行方かんしょ」の確立—ピンチをチャンスに！JA なめがたの戦略—

多様な事業を生かした 澤野 久美…4月 実習から雇用につながる農福連携—JA ながさき県央と長崎県立希望が丘高等特別支援学校の取り組み—

岩手ブランドリンゴ 久米 正明…5月 「冬恋」に取り組んで

地域の人と産業を結ぶ 原田 尚美…6月 シードル造りを目指して

被災農産物マッチングで 郡司裕美子…7月 新たな6次産業化のかたちづくり—農産物ロスを減らすための備え—

ナガイモ輸出の現状と 石塚 哉史…8月 課題—北海道における産地農協の事例を中心に—

みやぎの新たな農業交流 庄子 雅和…9月 拠点—東日本大震災を契機とした「田所食品株式会社」の挑戦—

ネパールと日本の ラマ・カンチャ…10月 架け橋になって未来の農業に貢献したい

人々に喜びを感じてもら 松本 辰也…11月 えるセイヨウナシ・ブドウづくり—新潟県三条市の渡辺果樹園—

国内産小麦の主産地に 吉田 行郷…12月 おける品種転換とそれに伴う需要の変化

世界の農業は今

菓子用小麦粉の原料 関根 久子…1月 —米国産コムギ「ウェスタン・ホワイト」の生産現場から

ドイツにおける環境保全 市田 知子…2月 型農業と経営多角化

イタリアの水田輪作体系 篠遠 善哉…3月 とスマート農業技術—水田輪作の意義と環境保全を意識した水稲栽培事例—

ニュージーランド酪農の 荒木 和秋…4月 強い国際競争力の理由

農村を潤すイタリアの 五艘みどり…5月 アグリツーリズム

田んぼが挑むサケ養殖が 山田 優…6月 示すもの—米国カリフォルニア州で試験進む—

高度経済成長期の中国 寶劍 久俊…7月 農業の現状と課題

メキシコ対米野菜輸出 谷 洋之…8月 急増の光と陰

米韓 FTA と韓国農業 柳 京熙…9月 (畜産部門) への影響

EUにおける有機農業の 桑原田智之…10月
現状・課題と拡大戦略—均衡ある成長・発展
に向けたEUの取り組み、ドイツの事例—

農産物輸出大国オースト 新海 宏美…11月
ラリアー競争力強化と水・労働力不足への
対応—

オランダ農業の今—欧州 後藤 一寿…12月
グリーンディール・Farm to Fork 戦略実
現へ向けた動き—

私の経営と志

地域のこれからを見据え 佐藤 陽介…1月
て—新たなことに挑戦—

Iターンでカンキツ栽培 齋藤 誠二…2月
—新たな農業経営スタイルを目指す—

地域とともに生きる 松本 晃昌…3月
—農業を夢のある仕事に—

地域に根付くこと 森園 知…4月
—果物で生活を豊かに—

目指せ、トリプルス 萩原 雄太…5月
りー!!!—就農10周年に向けて—

奈良岡ファームグループ 奈良岡拓志…6月
の設立を目指して—リンゴ・水稲・ニンニ
クの複合経営—

法人化から始まる家族 池野 翔吾…7月
農業からの脱皮—就職したくなる会社を
目指して—

リンゴ農家の経営と伝え 木村 将瑛…8月
て行きたい普遍の価値

固定概念からの脱却 大隣 直人…9月
学びの共有でトマトの 水野 弘樹…10月

経営改善—当たり前の事を、当たり前—
農家を志して神奈川から 坂田 章太…11月

大分へ—三方よしの農業経営を目指して—
暮らし・育ち・育て・ 岡村 知世…12月

つなげる—埼玉から福井で就農—

食を楽しむ

味噌ともやし 小川 聖子…7月

宮古市の夕焼け 鈴木 嘉之…8月

フルーツ農家と菓子職人 平岩 理緒…9月
のサステナブルな関係性

食材の季語は素晴らしい 向笠千恵子…10月
田植えとかき氷 萩原 史雄…11月

保存食のエスプリ 脇 雅世…12月

農大生の研究

ケニア農村部の生活環境 木住野円華…5月
と食卓ケニア農村部の生活環境と食卓

干ばつに強いイネの開発 射場木萌春…6月
を目指して—農研機構と国際稲研究所にお
ける根の研究—

植物共生微生物叢と 木原 駿太…7月
ヤムイモ生産

農業関係予算

令和3年度農業関係予算の概要……………3月

統計情報

令和2年産水陸稲の収穫量……………1月

令和元年産米生産費（組織法人経営）…2月

令和2年産春植えばれいしょの作付…3月
面積、収穫量及び出荷量

令和元年農業総産出額及び生産農業…4月
所得（全国）

令和2年産大豆（乾燥子実）の収穫量…6月

2019年市町村別農業産出額（推計）…7月
乳用牛・肉用牛の飼養戸数・頭数の…8月

推移（全国）（2021年2月1日現在）

2020年新規就農者調査結果……………9月

2020年農作物作付（栽培）延べ面積…10月
及び耕地利用率

2021（令和3）年産ダイズ、アズキ、…11月
インゲンおよびラッカセイ（乾燥子実）の
作付面積

2020（令和2）年 農業経営体の経営…12月
収支

ミニ情報

- 「令和2年度地産地消等優良活動表……2月
彰」の紹介
- 「令和2年度全国優良経営体表彰」の…2月
発表について
- 「2020年の農林水産物・食品の輸出……3月
実績」について
- 2019年の農作業死亡事故について……3月
- 令和2年産4麦の収穫量……3月
- 牛乳乳製品統計（令和3年2月分）……4月

その他

- 「令和2年度飼料用米多収日本一」……4月
受賞者
- 令和3年度（第60回）農林水産祭……11月
天皇杯等受賞者
- 令和3年度農業技術功労者表彰……12月
- 農政情報……1～12月
- 大日本農会だより……1～12月
- 編集部から……1～12月

表紙写真説明

- 出荷解禁に合わせた「キンカン」……1月
の収穫体験（宮崎県美郷町）
- ハクサイ生産量日本一……2月
（茨城県結城郡八千代町）
- 安房食用菜の花……3月
（千葉県南房総市）
- 茶園管理の機械化……4月
（鹿児島県枕崎市）
- 「ラー麦」の収穫……5月
（福岡県糸島市）
- 北海道「厚真産ハスカップ」の……6月
収穫の様子（北海道厚真町）
- 淡路島のタマネギ吊り小屋作業……7月
（兵庫県南あわじ市）
- 「シャインマスカット」の出荷調整……8月
と箱詰め作業（岡山県倉敷市）
- スタチの収穫……9月
（徳島県佐那河内村）
- リング「シナノリップ」の収穫……10月
（長野県長野市）
- 日本一の輪菊栽培……11月
（愛知県田原市）
- 福井「上庄さといも」の収穫作業……12月
（福井県大野市）

編集部から

今年も残り1カ月を切りました。新型コロナウイルスの流行は収まってきているものの、新しい変異株の出現による第6波が懸念されています。

今年の編集部の活動を振り返ると、農事功績者座談会の多くをオンラインで開催し、訪問調査のほとんどが緊急事態宣言等の解除後の11月以降にずれ込むなど、2年連続で活動が新型コロナウイルスの影響を大きく受けました。そのような中でも取材や記事の作成にご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

会誌「農業」では表彰事業、研究会、講演会

等の当会の事業活動を中心に紹介しています。一方、これらの記事は難しい内容が多いこともあり、これまで「農業・農村の現場から」「世界の農業は今」の読み物風の記事も連載してきました。今年の7月から、食のエッセー「食を楽しむ」を連載することとし、料理や食品分野の達人に寄稿いただいています。また5月号から読者アンケートを始めました。来年に向けても、より親しみやすい記事を提供できるように努力して参ります。

(HB)